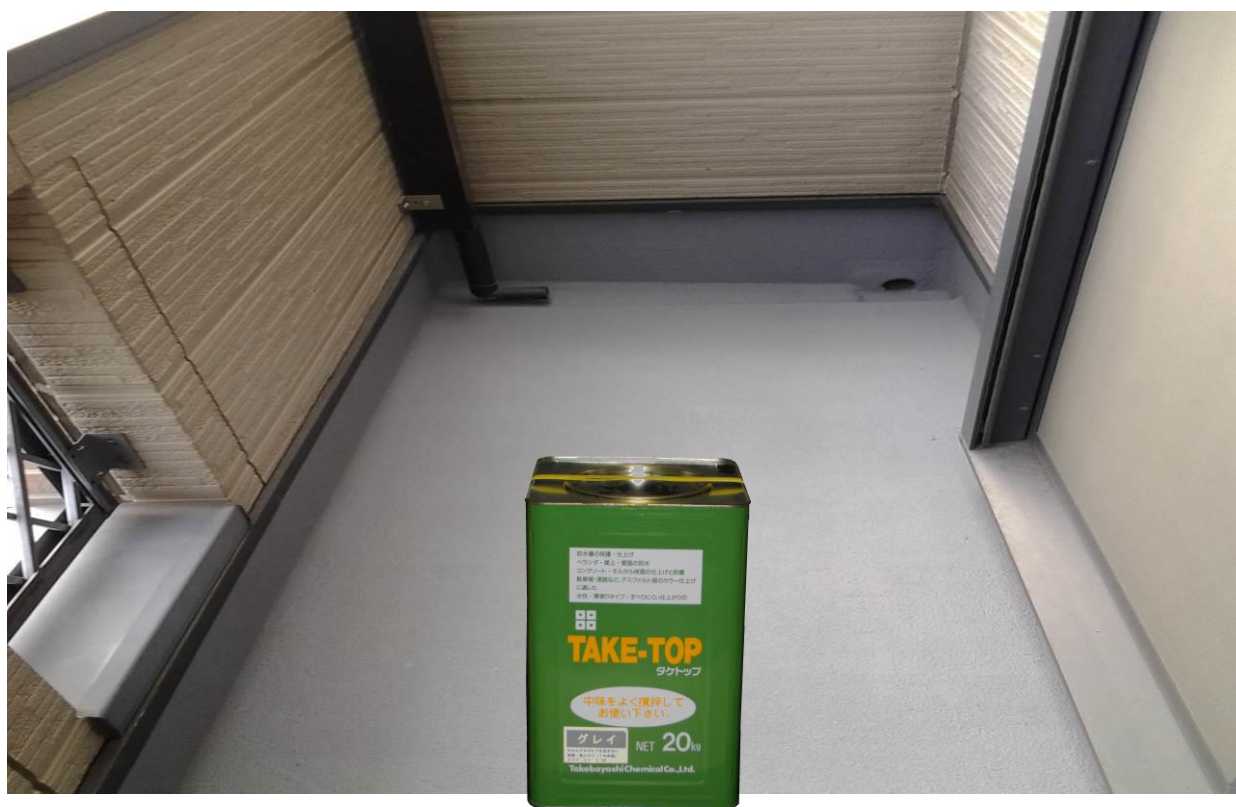


ベランダ防水施工の手引き

タケトツプ



環境にやさしい 水性仕様

FRP下地の場合

竹林化学工業株式会社

清掃・洗浄

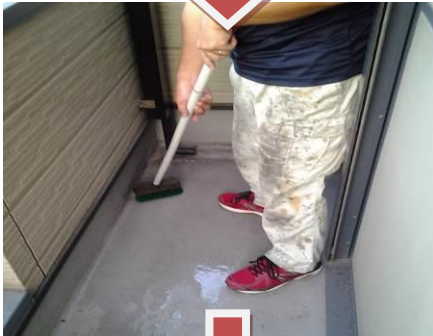


清掃

施工箇所のゴミや汚れをきれいに掃除してください。
ドレン付近には、ゴミ、砂、汚れなどが溜まりやすいので、特に念入りに掃除して除去して下さい。



ドレンはカバーを取り外し、内部まで清掃します。



洗浄

ゴミや砂を取り除いた後、施工する箇所についた細かな砂埃をデッキブラシ等を使用し、水洗いしてください。

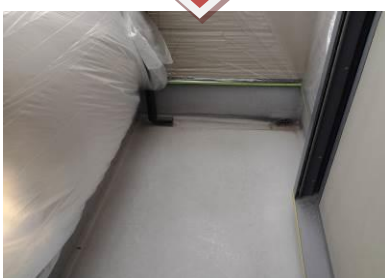
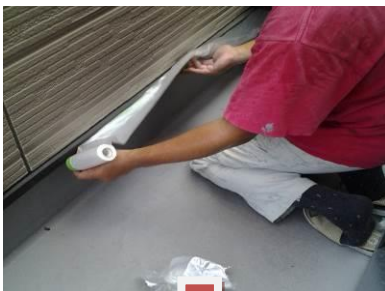
※高圧洗浄機でも可



養生

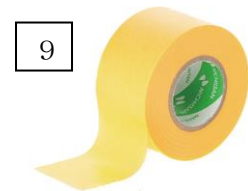
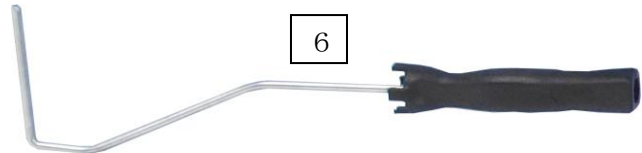
水洗い後、完全に乾くまで十分放置してください。

養生



写真はマスキングを使用していますが、下地が荒い場合はテープ用プライマーと、養生用布テープを併用して養生してください。

使用材料



10.アセトン

容量 3.7L

10



11.タケトップ

水性 1 液骨材入り簡易防水材料

容量 5kg 20kg 色 グレイ・グリーン

標準塗布量 1.5kg/m² (2回塗り)

11

用意する道具

- 1・カッターナイフ
- 2・ラスター刷毛
(必要に応じて)
- 3・白毛の刷毛
(30~50mm 幅)
- 4・容器(下げ缶等)
- 5・ローラー刷毛
(砂骨ローラー細目)
- 6・ローラーハンドル
- 7・ローラー継手
(必要に応じて)
- 8・マスキングテープ
- 9・マスキングテープ

10・アセトン

11・タケトップ

下地の確認と処理



施工するにあたって既存防水層の表面に亀裂等が無いか確認します。

無数にひび割れが出ている場合は防水層とトップコートが剥離している可能性があります。その場合はサンダー等でトップコートを全て削り取って下さい。ガラス繊維が露出している場合はタケトップだけでは不十分ですので別途御相談下さい。



研磨

既存防水面の表面を荒目(～＃100)のサンドペーパーで一様にサンディングします。

水洗いで取りきれなかった汚れも研磨して落として下さい。

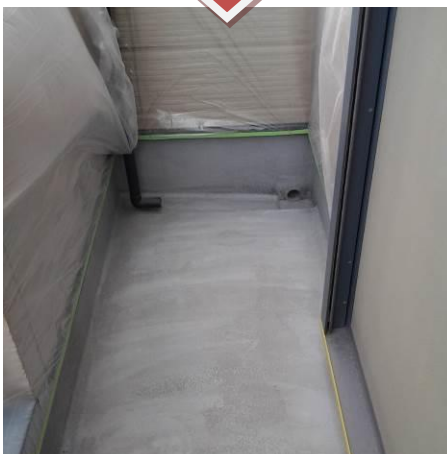


油分の除去

清掃後、アセトンを染み込ませたウエスで表面を十分に拭き取って下さい。

※FRP表面の油分(パラフィン)が剥離の原因になりますので十分に拭き取って下さい。

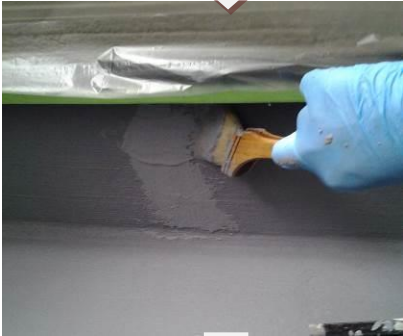
※アセトンを使用する際は保護メガネ、保護手袋を着用し換気に十分注意して下さい。



乾燥

アセトンの臭気が抜けるまで養生して下さい。

タケトップ塗布 1回目



タケトップ使用時の注意

缶のフタを空けた直後の塗料は、硬めのプリン状の液体になっています。攪拌機（なければ棒等）で攪拌すると、流動性のある塗り易い塗料になりますので、必ずよく混ぜてからご使用下さい。

希釈する場合は、水で2%以内（重量比）で行って下さい。

タケトップを、最初に入り隅部分や、マスキングを貼り付けた部分の際から先に、刷毛で塗っていくときれいに仕上がります。

標準使用量は、 $1.5\text{kg}/\text{m}^2$ （2回塗り）なので、1回あたり $0.75\text{kg}/\text{m}^2$ を目安に塗布して下さい。

広い面はローラー等で、塗り広げて下さい。

（注意）

入り隅部分は、塗料が溜まり易いので、塗布量が均一になるように気を付けてください。

広い床面も同様に塗り広げて下さい。

●次の工程までの養生期間は、2～3時間以上です。

（気温 20℃で風通しが良い場合）

タケトップ塗布 2回目



2回目も1回目と同様、最初に入り隅部分や、マスキングを貼り付けた部分の際から先に、刷毛で塗っていくときれいに仕上がります。

標準使用量は、1回あたり0.75kg/m²です。



塗り残しがないように注意してください。



2回目塗布完了。

- 6時間以上養生した後、軽歩行可能です。
- 重量物を置く場合の養生期間は、7日以上の養生期間をあけて下さい。
(気温 20℃で風通しが良い場合)

※タケトップは、基本的に、無希釈で塗装してください。

夏場気温が高い時期はどうしても乾燥時間が速くなり、塗りにくくなります。

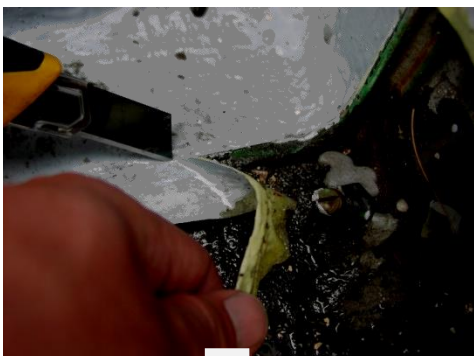
希釈する場合は水を重量比で、最大2%以内で行って下さい。

タケトップ 20kg に対して、水400g以内

養生テープの除去

最後に、養生テープを除去します。強靱なタケトップ塗膜は、テープ切れが悪いので、カッターナイフ等を用いて切れ目を入れてから、養生テープを剥してください。

※深く切りすぎないように注意してください。



完了



施工前




施工後

《注意事項》

- 上記、手引書内に記載されている塗装間隔（乾燥）の時間は、あくまでも目安であって、気温の他に、施工時の場所、天候によって変動します。
- 製品に関する詳しい説明、注意事項は、カタログをご参照ください。



 **竹林化学工業株式会社**

〒577-0836 東大阪市澁川町3丁目1-43

TEL06-6721-6165(代表)

FAX06-6720-7308